

未就学児保護者調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

分類	質問NO	質問項目	前回調査における有無	国調査票	国質問NO	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
保護者・家庭・子ども自身	1-1	回答者	有	必須	問4			
	1-2	配偶者の有無	有	必須	問5			
	1-3	同居の状況	無			★	祖父母からの子育て支援の有無の把握	
	1-4	祖父母の近居の状況	無			★	祖父母からの子育て支援の有無の把握	
	1-5	居住地区	有	必須	問1			
	1-6	居住形態	有					
	削除	回答者の職業	有			★	回答した方の職業だけを把握しても意義が薄い	
	削除	保護者の方の育児・介護休暇状況	有			★	今回、育児等は別問にて詳細に訊くこととした	
	1-7	居住年数	無			★	転入世帯のニーズ把握のため	
	1-8	世帯年収	有					
	1-9	年齢(生年月)	有	必須	問2			
	1-10	きょうだい数	有	任意	問3			
	1-11	末子の生年月	有	任意	問3			
1-12	主な養育者(家庭内)	有	必須	問6				
1-13	日常的な子育ての参加者	無	任意	問7		設問設置箇所を変更(内容は同じ)	★	
子育て環境	削除	重要視する子育て環境	有	任意	問8	★	他に新規設問を設けるため	
	削除	預けることへの心境	無	任意	問9-1	★	他に新規設問を設けるため	
	削除	子育て支援者がいない理由	無			★	他に新規設問を設けるため	
	2	相談者の有無	有	任意	問10			
	2-1	相談場所・相談相手	有	任意	問10-1			
	削除	相談内容	有			★	他の設問と内容が重複する	
	削除	相談の満足度	有			★	他の設問と内容が重複する	
	3	子育てに関する情報入手	有					
	4	子育て中の保護者の気持ち	有					
	5	子育て中の悩み	有					
6	子育て環境の満足度	無			★	文言変更	★	
就労状況	7	就労状況	有	必須	問12			
	8	就労日数・就労時間	有	任意	問12			
	9	パート者の就労形態変更希望	有	必須	問13			
	10	未就労者の就労希望	有	必須	問14			
	10-1	未就労者の就労希望形態	有	必須	問14			
	10-2	未就労者の働いていない理由	有				選択肢変更	★
育児休業	11	育児休業取得実績と未取得者の理由	有	任意	問30			
	11-1	育児休業後の職場復帰	無	任意	問30-2	★	育児休業の現状をより詳細にとらえるため	
	11-2	育児休業後の職場復帰の時期(年度初めかどうか)	無	任意	問30-3	★	育児休業の現状をより詳細にとらえるため	
	11-3	育児休業から仕事への復帰時期	無	任意	問30-4	★	育児休業の現状をより詳細にとらえるため	
	11-4	育児休業から仕事への復帰時期(入所できる施設がある場合)	有	任意	問30-9		育児休業の延長に伴い、選択肢を変更	★
	11-5	育児休業取得予定期間と希望	無				1年以上取得予定の方の期間把握	★
教育・保育施設利用	12	教育・保育施設の利用有無	有	必須	問15			
	12-1	教育・保育施設の利用先	有	必須	問15-1			
	12-2	教育・保育施設利用者の満足度	有				前回よりも満足度をとらえる項目を詳細にしている	
	12-3	現状の利用時間と希望利用時間	有	必須	問15-2			
	削除	教育・保育事業の実施場所	有	任意	問15-3		広域利用の実態をとらえる必要性が低い	★
	削除	教育・保育施設の利用理由	有	任意	問15-4	★	13-4が利用している施設・サービス事業所を特定できる内容ではなく、事業類型のみでは利用理由を聞く意義が薄い	
	12-4	非利用者の理由	有	任意	問15-5			
	13	教育・保育施設の利用希望施設	有	必須	問16			
	14	施設に望むこと	無			★	14の希望理由	
	削除	教育・保育施設を利用したい場所	有	任意	問16-1		広域利用の実態をとらえる必要性が低い	★
14-1	送迎の交通手段	無			★	通所(園)の実態把握のため		
地域子ども子育て支援	15	おやこDE広場、子育て支援センター等の利用状況	有	必須	問17			
	16	おやこDE広場、子育て支援センター等の利用希望	有	必須	問18			
	17	その他子育て支援事業の認知・利用実績・希望	有	任意	問19		選択肢微修正	★
	18	休日保育の利用希望	有	必須	問20			
	19	幼稚園の長期休暇期間の利用希望	有	必須	問21			
	20	子どもが病気・病後の際に、教育・保育施設利用不可の実績	有	必須	問22			
	20-1	子どもが病気・病後の際の対処方法実績	有	必須	問22-1			
	20-2	病児・病後児保育の利用希望	有	必須	問22-2			
	削除	病児・病後児保育施設の希望形態	有	任意	問22-3	★	事業の性質上、柔軟な整備が困難 21-2で把握できる量的な需給ギャップで事業のあり方を検討	
	20-3	病児・病後児保育非希望者の理由	有	任意	問22-4			
	削除	子どもが病気・病後の際の休暇取得状況	有	任意	問22-5	★	21-2で把握できる量的な需給ギャップで事業のあり方を検討	
	削除	病児・病後児の際の休暇取得困難者の理由	有	任意	問22-6	★	21-2で把握できる量的な需給ギャップで事業のあり方を検討	
	21	一時預かり(日)の利用実績	有	必須	問23			
21-1	一時預かり(日)未利用者の理由	有	任意	問23-1				
21-2	一時預かりの年間利用必要日数(預け理由)	有	必須	問24				
22	一時預かり(泊)の利用実績	有	必須	問25				
つ策ていに政	23	期待する子ども子育て政策	有				選択肢決定	★
削除	福祉サービスの提供と負担のバランス	有			★	子育て世帯に限定した調査で聞いても意義が薄い		

小学生保護者調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

分類	質問NO	質問項目	前回調査における有無	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
回答者自身・世帯	1	回答者	有			
	2	同居状況	無	★	祖父母からの子育て支援の有無の把握	
	3	就労状況	有			
	削除	就労日数・時間	有	★	小学生保護者については就労状況のみでニーズの把握は可能	
	削除	パート者の就労形態変更希望	有	★	小学生保護者については就労状況のみでニーズの把握は可能	
	削除	未就労者の就労希望	有	★	小学生保護者については就労状況のみでニーズの把握は可能	
	削除	未就労者の就労希望形態	有	★	小学生保護者については就労状況のみでニーズの把握は可能	
	削除	就労希望者の未就労理由	有	★	小学生保護者については就労状況のみでニーズの把握は可能	
	4	居住地区	有			
	削除	居住形態	有	★	本調査における必要性は高くない	
	削除	回答者の職業	有	★	回答した方の職業だけを把握しても意義が薄い	
	削除	保護者の方の育休・介護休暇状況	有	★	小学生保護者に訊く意義は薄い	
	削除	世帯年収	有	★	本調査における必要性は高くない	
	子ども	5	年齢(学年)	有		
6		兄弟の有無	有			
子育て環境	削除	主な養育者(家庭内)	有	★	7で趣旨を満たす	
	削除	保育協力者の有無	有	★	7で趣旨を満たす	
	削除	子育て支援者がいない理由	有	★	7で趣旨を満たす	
	削除	相談者の有無	有	★	7で趣旨を満たす	
	7	日常的な子育ての参加者	無	★	地域共生社会の視点	
	8	相談場所・相談相手	有			
	8-1	相談内容	無	★	子育てに関する不安・孤立感の把握	
	8-2	相談の満足度	無	★	子育てに関する不安・孤立感の把握	
	9	子育て中の保護者の気持ち	有			
	10	子育て中の悩み	有			
学童保育	11	放課後児童クラブの利用有無	有			
	11-1	放課後児童クラブの利用時間	有			
	12	放課後KIDSルームの利用有無	無	★	放課後児童クラブとあわせてニーズ把握が必要なため	
	12-1	放課後KIDSルームの利用時間	無	★	放課後児童クラブとあわせてニーズ把握が必要なため	
	削除	放課後児童クラブの利用理由	有	★	利用理由によって利用は制限されないため	
	13	放課後児童クラブの未利用の理由	有			
	14	放課後の過ごし方	有			
	削除	放課後児童クラブの利用希望理由	有	★	利用理由によって利用は制限されないため	
一時預かり	削除	一時預かり(日)の利用実績	有	★	小学生児童は日中小学校に在るため	
	削除	一時預かり(日)未利用者の理由	有	★	小学生児童は日中小学校に在るため	
	削除	一時預かりの預け理由	有	★	小学生児童は日中小学校に在るため	
	15	一時預かり(泊)の利用実績	有			
子育て環境	16	子どもの外出時の不安要素	無	★	地域環境への安心感を把握するため	
	17	事故や犯罪への不安	無	★	地域環境への安心感を把握するため	
	18	子どもの安全のために実施していること	無	★	地域環境への安心感を把握するため	
	19	安全対策への希望	無	★	地域環境への安心感を把握するため	
	20	朝食の頻度	無	★	健康状態を把握するため	
	21	家族での夕食の頻度	無	★	健康状態を把握するため	
	22	子育て環境の満足度	無	★		文言変更 ★
	23	子ども会への参加状況・意向	無	★	子ども会のあり方の検討のため	
	23-1	子ども会への参加意向がない理由	無	★	子ども会のあり方の検討のため	
	24	地域活動への参加の現状と今後	無	★	地域共生社会の視点	
	25	その他子育て支援事業の認知・利用実績・希望	無	★		選択肢変更 ★
26	行政へ期待する政策	有			選択肢決定 ★	
削除	福祉に関する負担割合	有	★	子育て世帯に限定した調査で訊いても意義が薄い		

小学生調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

質問NO	質問項目	前回調査における有無	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
1	保護者との会話時間	有			
2	保護者とのコミュニケーションの満足度	有			
3	家事などの手伝い頻度	有			
削除	自己評価	有		5の非認知能力についての設問に変更	★
4	自己肯定感	無	★	自己肯定感から多様な分析を行う	
5	非認知能力	無		自己評価から本設問に変更	★
6	学校にいる時間への評価	無	★	学校への意識の把握	
7	授業への理解	無	★	学校への意識の把握	
8	将来の夢の有無	無	★	子どもの未来応援プランの指標項目	
9	学校教育で役に立つこと	有			
10	放課後の過ごし方(現在と希望)	有			
11	児童館等の利用経験・頻度	有			
11-1	児童館等利用の理由	有			
削除	ニュースの関心度	有	★	把握する意義が薄い	
12	悩みの相談相手	有			
13	安心できる居場所	有		設問形式・選択肢を変更	★
14	乳幼児とのふれあい体験	有			
削除	地域活動への参加	有		市で展開している施策があり、本調査で訊く意義は少ない	削除
削除	地域活動内容と今後の希望	無		市で展開している施策があり、本調査で訊く意義は少ない	削除
削除	参加意向のない理由	有		市で展開している施策があり、本調査で訊く意義は少ない	削除
削除	就学前の通園(所)先について	有	★	小学5年生に訊いても意義は薄い	
15	思春期(性)について学んだことの評価	有			
16	食育について学んだことの評価	有			
17	仕事について学んだことの評価	有			
18	これから期待する事業やサービス	有		選択肢変更(中学生と整合)	★
19	性別	有			
20	家族構成	有			
削除	兄弟姉妹の人数	有	★	20で兄弟姉妹の有無の把握はできる	
21	保護者の就労状況	有			
22	就学前の通園(所)先	有			

中学生保護者調査(第3案)の枠組み(新規調査)

分類	質問 NO	質問項目	第2案から の変更
回答者 世帯 自身	1	回答者	
	2	同居状況	
	3	就労状況	
	4	居住地区	
	5	兄弟の有無	
子ども	6	相談場所・相談相手	
	6-1	相談内容	
	6-2	相談の満足度	
	7	子育て中の保護者の気持ち	
	8	子育て中の悩み	
子育て 環境	9	子どもの外出時の不安要素	
	10	事故や犯罪への不安	
	11	子どもの安全のために実施していること	
	12	安全対策への希望	
	13	朝食の頻度	
	14	家族での夕食の頻度	
	15	子育て環境の満足度	
	16	行政へ期待する政策	★

中学生調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

質問NO	質問項目	前回調査における有無	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
1	保護者との会話時間	有			
削除	保護者とのコミュニケーションの満足度	有		周囲との関りを詳細に訊くため、削除	★
2	保護者との関わり	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
3	学校の友人との関り	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
4	インターネット上のコミュニティ	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
5	家事などの手伝い頻度	有			
削除	自己評価	有		7の非認知能力についての設問に変更	★
6	自己肯定感	無	★	自己肯定感から多様な分析を行う	
7	非認知能力	無		自己評価から本設問に変更	★
8	生活の充実の実感	無		周囲との関りや自己肯定感等の関連設問	★
9	学校にいる時間への評価	無	★	学校への意識の把握	
10	授業への理解	無	★	学校への意識の把握	
11	将来の夢	無	★	子どもの未来応援プランの指標項目	
12	学校教育で役に立つこと	有			
13	放課後の過ごし方(現在と希望)	有			
14	児童館等の利用経験・頻度	有			
14-1	児童館等利用の理由	有			
削除	ニュースの関心度	有	★	把握する意義が薄い	
15	インターネットの利用頻度	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
15-1	インターネットの利用目的	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
16	日常のコミュニケーション相手	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
17	悩みの相談相手	有			
18	安心できる居場所	有		設問形式と選択肢変更	★
19	乳幼児とのふれあい体験	有			
削除	地域活動への参加	有		中高生についてはすでに取組みが進んでいるため	削除
削除	参加意向のない理由	有		中高生についてはすでに取組みが進んでいるため	削除
20	思春期(性)について学んだことの評価	有			
20-1	学校の性教育に必要と思うこと	有			
削除	食育について学んだことの評価	有		個別に計画が策定されている	削除
21	仕事について学んだことの評価	有			
22	主権者意識	有			
23	将来についての心配事	有			
削除	不満や困り事	有		設問文や選択肢に検討の余地がある	削除
24	これから期待する事業やサービス	有			
25	性別	有			
26	家族構成	有			
削除	兄弟姉妹の人数	有	★	22で兄弟姉妹の有無の把握はできる	
27	保護者の就労状況	有			

高校生調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

質問NO	質問項目	前回調査における有無	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
1	保護者との会話時間	有			
削除	保護者とのコミュニケーションの満足度	有		周囲との関りを詳細に訊くため、削除	★
2	保護者との関わり	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
3	学校の友人との関り	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
4	インターネット上のコミュニティ	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
5	家事などの手伝い頻度	有			
削除	自己評価	有		7の非認知能力についての設問に変更	★
6	自己肯定感	無	★	自己肯定感から多様な分析を行う	
7	非認知能力	無		自己評価から本設問に変更	★
8	生活の充実の実感	無		周囲との関りや自己肯定感等の関連設問	★
9	学校にいる時間への評価	無	★	学校への意識の把握	
10	授業への理解	無	★	学校への意識の把握	
11	将来の夢	無		小中学生との比較のため	★
12	学校教育で役に立つこと	有			
13	放課後の過ごし方(現在と希望)	有			
削除	ニュースの関心度	有	★	把握する意義が薄い	
14	インターネットの利用頻度	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
14-1	インターネットの利用目的	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
15	日常のコミュニケーション相手	無		周囲との関りを詳細に訊くため	★
16	悩みの相談相手	有			
17	安心できる居場所	有		設問形式と選択肢変更	★
18	乳幼児とのふれあい体験	有			
削除	地域活動への参加	有		中高生についてはすでに取組みが進んでいるため	削除
削除	参加意向のない理由	有		中高生についてはすでに取組みが進んでいるため	削除
14	思春期(性)について学んだことの評価	有			
14-1	学校の性教育に必要と思うこと	有			
削除	食育について学んだことの評価	有		個別に計画が策定されている	削除
16	仕事について学んだことの評価	有			
17	主権者意識	有			
18	将来についての心配事	有			
削除	不満や困り事	有		設問文や選択肢に検討の余地がある	削除
20	将来の結婚意向	有			
21	理想の子どもの人数	有			
21-1	子どもが欲しい理由	無		家族観の把握	★
21-2	子どもが欲しくない理由	無	★	家族観の把握	
22	これから期待する事業やサービス	有			
23	性別	有			
24	住居の所在(市内外)	有			
25	家族構成	有			
削除	兄弟姉妹の人数	有	★	25で兄弟姉妹の有無の把握はできる	
26	保護者の就労状況	有			

一般市民調査(第3案)の枠組み(前回調査との比較)

分類	質問NO	質問項目	前回調査における有無	変動項目	変動のねらい	第2案からの変更
回答者自身	1	性別	有			
	2	年齢	有			
	3	家族構成	有			
	4	居住地区	有			
	5	居住年数	有			
	削除	職業	有	★	本調査で訊く意義は薄い	
	削除	年収	有	★	本調査で訊く意義は薄い	
	6	子育て経験の有無	有			
少子化	7	少子化問題の捉え方	有			
	7-1	少子化問題が社会に与える影響	有			
	8	出生数が減少している原因	有			
	削除	出生数増加の必要性	有	★	政策につながりづらい設問のため	
	9	国の政策方針への考え方	無	★	少子化への課題感の有無の把握	
結婚・子どもへの意識	10	大人になるということの見解	有			
	11	結婚に関する考え方	有			
	12	子どもを持つことに対する考え方	有			
	13	子どもを取り巻く環境の変化	有			
	13-1	子どもを取り巻く環境の変化の理由	有			
	14	小学生以下の子どもとふれあう機会の有無	有			
	14-1	小学生以下の子どもとふれあう機会	有			
虐待	15	虐待を身近に感じたことがあるか	有			
	15-1	虐待を身近に感じたときの状況	有			
	15-2	虐待を身近に感じたときの対応	有			
地域	16	子育て支援を地域で取り組むことの必要性	有			
	17	地域の親子の為にすべきこと	有			
	18	松戸市は子どもの成長・教育によい町か	有			
	19	行政へ期待する政策	有		選択肢決定	★

転出世帯調査(第3案)の枠組み(新規調査)

質問 NO	質問項目
1	転出後の居住地
2	転出理由
3	転出先の選択に重視したこと
4	現住地の子どもを取り巻く環境のよいところ
5	転出の満足度
6	松戸市に再び転入する可能性
7	性別
8	年齢
9	同居状況
10	祖父母の近居の状況
11	松戸市在住地の居住地区

※第2案からは文言の修正のみで、設問の変更はなし